

施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
企画財政部	森岡 千枝	63-7389 (総合企画政策室)

施策体系	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	4	広域連携の推進
	施策	1	広域連携

1. 施策の基本方針 Plan

- ・伊賀市との広域的な連携を強化し、多様な主体とも協働して、魅力ある圏域づくりに取り組みます。
- ・名張川流域の周辺地域との連携を強化して、多様な交流を積極的に促進します。
- ・近畿と中部を結ぶ結節点として地域間ネットワークの創造に取り組みます。

2. 目標

○重点目標

Plan

- ・伊賀圏域における政策連携を推進し、産業、消防・救急など、効果効率的な広域行政を展開します。
- ・名張川流域の周辺地域など、県境を越えた連携・交流を進め、集客向上や新たな産業創出、地域経済の活性化に取り組みます。
- ・三重県の西の玄関口として、関西圏への戦略的な情報発信を行うなど、東西の地域を結ぶ拠点機能の向上に取り組みます。
- ・能楽や乱歩にゆかりのある地域との多様な分野における交流ネットワークを深め、地域資源の有効活用と全国への情報発信に取り組みます。

○目標達成に向けた課題

Plan

- ・近年、災害や事故の態様の多様化や大規模化が進む中、こうした事態への迅速・的確な対応と行財政上の様々なスケールメリットの実現を目指し、伊賀ブロックでの消防広域化について引き続き検討を進める必要があります。
- ・伊賀市を含め限られた医療資源を有効的に活用し、3病院による輪番制で実施している二次救急医療について、隣接する奈良県の周辺地域等との連携も含めさらなる充実を目指す必要があります。
- ・江戸川乱歩とゆかりのある三重県下の自治体（三重県・津市・亀山市・鳥羽市）で構成する「乱歩都市交流会議」の活動を強化する必要があります。

<行政評価委員会からの意見>

- ・意見なし

○施策指標（目標）及び達成状況

Plan
Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
名張市周辺の市町村の公共施設（教養・文化・レクリエーション施設・温泉施設等）を利用した市民の割合（%）	目標	-	-	-	66.0		68.0	
	成果	64.2	60.3	61.4	63.2	68.8		100%
伊賀圏域において共同処理している事業数【延べ値】（件）	目標	-	-	-	5		5	
	成果	4	4	4	4	4		0%
環境や防災など近隣市町村等と共同で取り組むことが効果的な分野で、連携が行われている件数【延べ値】（件）	目標	-	-	-	14		16	
	成果	12	12	13	14	14		50%
地域間交流による文化・物産等の共同事業への参加回数【延べ値】（回）	目標	-	-	-	41		69	
	成果	8	26	38	53	86		100%
伊賀市をはじめ広域的な交流活動が活発に行われていると感じる市民の割合（%）	目標	-	-	-	-		40.0	
	成果	-	-	34.7	35.8	38.0		62%

3. 取組内容

○課題解決への取組内容

Do

- ・伊賀ブロック消防広域化の取組は、現在、本格的な協議を中断していますが、運営計画策定委員会の企画財政部会については、平成25年10月に会議を開催し広域化に向けた議論を継続して行いました。
- ・名張市立病院において、平成24年10月から非輪番日の火曜日・日曜日も小児二次救急を実施していましたが、平成26年1月から24時間365日の小児二次救急を行う「小児救急医療センター」を開設しました。
- ・平成24年8月に三重県、伊賀市、名張市、両市観光協会、三重大学とで設立した「伊賀流忍者推進協議会」により、モニターツアーをはじめ各種イベントの開催やロゴマークの活用など、伊賀地域全体の効果・効率的な知名度向上に努めました。
- ・平成26年3月には伊勢丹新宿店において、赤目四十八滝溪谷保勝会により簡易版の忍者修行体験を期間限定で実施し、伊賀流忍者のPRを行いました。
- ・平成25年11月30日・12月1日に三重県内の各市町を迎え入れ、「三重の魅力・名張元気フェア」を開催し、観光PRや特産品の販売など、関西圏に向けた三重県全域の情報発信に努めました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組

Do

該当なし

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 1 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		担当室による評価			部局による評価			
			事業費 (単位：千円)		事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
			2012 (H24)	2013 (H25)					
6014	広域連携推進事業	総合企画政策室	486	0	C	該当しない	継続(縮小)	C	B
合計(単位：千円)			486	0					
小計(うち、一般会計分)			486	0					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価

事業内容・規模等の見直し

成果・評価理由

- ・伊賀ブロック消防広域化に向け、両市での協議が継続して行われていることを受け、平成26年3月に改訂された「三重県消防広域化推進計画」の中で、伊賀ブロックが“機運の高まりをさらに促進すべき地域”として位置付けられました。
- ・伊賀流忍者の発信や、名張市を拠点とした県内市町の観光・物産PRの取組など、伊賀市をはじめ県内各市町との広域的な連携により、全国に向けた地域資源の情報発信に取り組むことができました。
- ・「乱歩都市交流会議」については、交流が十分に行えず、効果的な取組を実施することができませんでした。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

- ・伊賀ブロック消防広域化について、今後は県の指導・支援も強化されることも予想され、平成30年3月31日までの広域化を目標に、両市での広域化に向けた協議を積極的に進めます。
- ・伊賀市名張市広域行政事務組合について、より効果・効率的な政策連携を目指した施策展開等、両市において各種提案・協議を行う必要があります。
- ・平成26年10月に乱歩生誕120年を迎えるにあたり、「乱歩都市交流会議」において効果・効率的な取組を検討していきます。

7. 総合評価

評価

B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている

評価理由及びその他(意見)